宮城県
Miyagi Prefectural Government

宮城県疾病・感染症対策課
令和8年10月22日

# ダニ類による感染症に注意！

## ダニ類媒介感染症とは

・野山に生息するマダニやつつが虫等に咬まれることで、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）、日本紅斑熱、つつが虫などに感染することがあります
・今年は県内でもSFTS、日本紅斑熱、つつが虫病の発生が確認されています
・ウイルス等を持ったダニ類は、草むらや河川敷等に生息しており、畑作業、草刈り、山菜採り、キャンプ、登山など野外で活動する際は注意が必要です

## ダニ媒介感染症の症状

・SFTS：潜伏期間6～14日、発熱、倦怠感、消化器症状
・日本紅斑熱：潜伏期間2～8日、発熱、発疹、刺し口
・つつが虫病：潜伏期間5～14日、発熱、発疹、リンパ節腫大、刺し口

# ダニ類に咬まれない、ペットのダニ対策をしましょう

## ダニ類に咬まれないポイント

**森林・草地などに行く前には**
〇長袖、長ズボン、手袋などを着用し、肌の露出を少なくする
〇ディートやイカリジンを含む虫よけ剤を使用し、肌の出る部分や、襟、裾等に噴霧する

**森林・草地などから帰ったら**
〇入浴などで体を洗い流す、ダニ類に咬まれていないか確認する
〇脱衣後の衣類はすぐに洗濯する

## ペットのダニ類対策

〇ダニ駆除剤の使用等について獣医師に相談する
〇ペットが外から帰宅したらダニ類がついていないか確認する
〇ダニ類が皮膚に食い込んでいる場合は動物病院へ相談する

# ダニ類に咬まれた！　疑わしい症状が出たときは

## 医療機関を受診しましょう

〇ダニ等に咬まれた場合、無理に引き抜こうとせず医療機関（皮膚科など）で処置をしてもらいましょう
〇ダニ等に咬まれた後や疑わしい症状が出た場合には、早めに医療機関を受診し、発症前の行動（森林・草地等に出かけた日付や場所、ダニ等に咬まれたなど）を医師に伝えてください